



## 相馬市の水産物と放射線

**Qちゃん** 今年も僕の大好物の相馬で水揚げされたシラスをいっぱい食べたけど、先生、シラスの放射線量ってどうなのかな？

**つぼくら先生** 安心して食べてもらっていいよ。水産物に対する放射線の影響は徐々に低下していて、最近では福島県沖の調査でも基準値(100ベクレル/kg)を超えるのは、1万回以上の検査のうちの数回ぐらいまで少なくなっているんだ。

シラスは平成25年8月から試験操業されていて、平成28年には相馬・双葉地区で1,801トン水揚げされているよ。

また、シラスはこれまでに826回、平成29年3月～8月にかけても78回の調査が行われているんだ。そのうち77回は放射性セシウムが不検出で、検出された1回でも最大値は11ベクレル/kgと基準値を大きく下回っている。シラスなどの海の表層に生息する小魚にはもうほとんど放射線の影響がないよ。

**Qちゃん** けど、先生。放射性セシウム以外の放射性物質からの影響はどんなの？

**つぼくら先生** 水産物の放射性セシウムの基準値は農作物と同じで、100ベクレル/kgだよ。この100ベクレル/kgという数字は、放射性セシウムに加えてストロンチウムなどほかの放射性物質が含まれていたとしても、1年間で合計1ミリシーベルトの内部被ばくをしないように設定されているものだよ。放射性セシウム以外の放射性物質がとりあげられることもあるけど、放射性セシウムが他に比べて多く存在するから、例えば被ばくがあるとしてもそのほとんどが放射性セシウムからなんだ。しかも今はその100ベクレル/kgという基準を超えることはほとんどなく、検出しないことが多くなっているけどね。



### 今回Qちゃんが分かったこと

- ▽水産物モニタリング調査の結果、県内では基準値(100ベクレル/kg)を超える検体はほとんどでていないこと。
- ▽放射性セシウムだけでなく、ほかの放射性物質も配慮した基準値であること。

出典：県ホームページ

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

### 自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●9月分 ▽測定件数 24件  
(内訳：野菜 14件、果実 10件)

▽基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品(10月6日現在)

▽くさそてつ(こごみ) ▽たけのこ ▽ふきのとう(野生)

▽ぜんまい ▽たらの芽(野生)

▽原木しいたけ(露地) ▽原木なめこ(露地) ▽野生きのこ ▽こしあぶら ▽うど(野生)

▽牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekka.html>

◎これまでの食品の検査結果(相馬市ホームページ)

<http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 372270)

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 372270)